



京都には、
たくさんの国宝が
あるリン！でも…
国宝ってなに？

京の国宝 はじめてガイド

「国宝」ってなに？

私たちの大切な文化財を守るために、国は法律に基づいて、優先して保護が必要なものを重要文化財や国宝に指定します。

ひとによって生み出されたもののうち、希少性がある、完成度が高い、歴史的価値があるといった、重要なものが「重要文化財」です。その中でさらに世界的に見ても価値が高く、かけがえのない国民の宝が「国宝」です。建造物や書画、彫刻、工芸品、歴史資料など様々な分野のものがあります。



戦後、最初に指定された国宝のひとつ

現存する貴重な平安時代の屏風。もと
とうじきょうおうごくじ
は東寺(教王護国寺)に伝来し、密教の儀
しきに使われました。

せんずいびょうぶ
国宝 山水屏風
へいあん
平安時代(11世紀)
京都国立博物館
(前期展示・3F 展示室)

文化財の「保護」って？

文化財は、時に様々な危機にさらされます。

- 自然災害
- 人災(戦争・盗難・破損・汚損など)
- 経年劣化(時間の経過で傷むこと)
- 人々の関心が薄れ、大切にされなくなる

文化財を未来に伝える第一歩は、私たちがその存在を「知る」ことです。博物館はそのきっかけとなる展示の場であり、そこには様々な人の調査研究や修理の成果が活かされています。



表

裏

おののいもこ えみし ぼし
小野妹子の子・毛人の墓誌

えどじだい
江戸時代に発見され、一度も
との墓に還されましたが、明治
時代に盗難にあいました。その後、
ふたたび見つけて博物館に保
管され、国宝に指定されました。

こんどう おののえみし ぼし
国宝 金銅小野毛人墓誌
なら
奈良時代(8世紀)
京都・樂道神社
(通期展示・2F 展示室)

海の向こうから来た国宝

日本で作られたものだけが、国宝になるわけではありません。海外で作られて日本に伝わったものの中で、日本の文化や歴史にとって重要なものは、国宝に指定されます。

中国から伝わった絵や書物が多く指定されていますが、中には遠く西洋との関わりを伝える国宝もあります。



日本と西洋の交流を物語る

りょう
ポルトガル領だったインドの副
王、ドン・ドゥアルテ・デ・メネ
ズが豊臣秀吉に送った書簡。秀
吉の日本国内の統一を祝い、キリ
スト教の布教活動への協力を依
頼しています。

こくいんど ふくおうしんしよ
国宝 ポルトガル国印度副王信書

みょうほうしん
1588年 京都・妙法院
(後期展示・2F 展示室)



国宝の、ここが見どころ！

見どころばかりの「京の国宝」展、
その中から2つの作品をご紹介します。



下描きが国宝！

雪舟が墨で描いた天橋立の風景。実は下絵(下描き)だと考えられています。憧れの中国の景色を想像して描くのが普通だった時代に、日本の実際の風景を、まるで本当に目の前にあるかのように表現しています。

国宝 天橋立図 雪舟筆 室町時代(15~16世紀)
京都国立博物館(前期展示・2F展示室)

楽しい音楽が聞こえてきそう

平等院鳳凰堂の内側の壁に、阿弥陀さまをめぐるようにか
けられていた菩薩像。楽器を奏でたり踊ったり、とっても楽
しげです。立体感にあふれていますが、実は板に浮彫で彫ら
れています。

国宝 雲中供養菩薩像 北十六号・北二十三号
平安時代(11世紀) 京都・平等院(通期展示・1F展示室)



© 平等院

持ち帰って
ぬ
塗ってね！

みんなの 国宝ぬりえ

せんずいびょうぶ
(山水屏風)

あなたなら、どんな風に塗る？

- 今の状態をそのまま写す(現状模写)
- 作られた時の色や線を
想像して塗る(推定復元)
- 自分の好きな色にする(アレンジ)

※山水屏風の詳細な画像は、「e 国宝」(ウェブサイトや
スマートフォンアプリ)で見ることができます。

e 国宝 <https://emuseum.nich.go.jp/>

※「#京の国宝ぬりえ」をつけて、完成したぬりえをSNSに投稿しよう！
「京の国宝」展公式 Twitter で紹介されるかも！



特別展 京の国宝 守り伝える日本のたから

オンラインでの事前予約優先制を導入します。ご観覧前に
日時指定観覧券をご購入ください。日時指定観覧券は
ローソンチケットにて販売を開始しています。詳細は展覧
会公式サイト等をご覧ください。

会 期 2021年7月24日(土)～9月12日(日)
前期展示：7月24日(土)～8月22日(日) / 後期展示：8月24日(火)～9月12日(日)
※一部の作品は上記以外にも展示替を行います。

会 場 京都国立博物館 平成知新館

休 館 日 月曜日 ※ただし8月9日(月・休)は開館、10日(火)休館

開 館 時 間 9:00～17:30 (入館は17:00まで)

観 覧 料 一般 1,600円 / 大学生 1,200円 / 高校生 700円
中学生以下は無料です。(ただし人数分の「無料日時指定観覧券」が必要)

主 催：文化庁、京都国立博物館、
独立行政法人日本芸術文化振興会、読売新聞社

特別協賛：キヤノン、J R 東日本、日本たばこ産業、
三井不動産、三菱地所、明治ホールディングス

協 賛：清水建設、高島屋、竹中工務店、
三井住友銀行、三菱商事

特別協力：宮内庁(宮内庁三の丸尚蔵館)



編集・発行：京都国立博物館 教育部

2021年7月12日発行



令和3年度日本博主催・共催型プロジェクト